

【重要】寮生活について

創価大学学生部長 奥富雅之
学生部学生課

本学の学生寮は、創立者池田大作先生の提唱された建学の理念に基づき、共同生活を通じ、寮生同士が切磋琢磨しながら豊かな教養と健全な人格を育成することを目的とした「人間教育」の場であります。

ただし、寮の収容人数に限りがあり、入寮希望者全員が入寮することができないことをご理解下さい。自宅から通学が可能な方は、できるだけ入寮希望をご遠慮いただければ幸いです。

入寮をご希望される場合は、必ず以下の諸点をご確認ください。

I. 入寮希望に関する注意事項について

①寮は、大人数の学生と一緒に住む団体生活の場となっておりますので、**団体生活に向いていないと思われる方は、入寮希望について、慎重にご検討されること**をお勧めします。

※ご心配のある方は事前にご相談いただいても結構です。

創価大学学生課 入寮手続係（TEL 042-691-2205）

②入寮願の既往症欄・既往症詳細欄については、入寮後の寮生活のため心身の疾患に関わる既往歴をくれなくご記入ください。また、入寮後に発症した場合、適切な対応をとっていくためにも、十分な情報をご記入ください。

③本学は宗教教育を行っておらず、学生の信仰も一切自由であります。寮には創価学会に入会している寮生が多いため、**各寮の広間で、寮生が信仰活動をできるようにしておりますこと**をご承知おきください。なお、寮内での勧誘活動は行わないことを原則としております。

Ⅱ. 入寮選考について

- ①入寮希望者が多数の場合、選考を行います。経済状況や自宅の居住地などを考慮して厳正に選考し、決定いたします。なお、選考に関するお問い合わせについては、一切お答えできませんので、予めご承知おきください。
- ②入寮許可後に、入寮願に記載してある内容と事実が相違していることが判明した場合、退寮を命ずることがあります。

Ⅲ. 寮生活上の注意事項について

- ①寮には、男女別の「寮則」があります（入寮決定時に送付）。門限（女子寮は 22 時、男子寮は 0 時）、禁酒、禁煙など、未成年の多い寮生の無事故と健康を守り、快適で安全に暮らしていただくための規則です。入寮者はこれを遵守しなければなりませんので、予めご承知おきください。
- ②女子寮は全面禁煙となっております。男子寮は各寮に 1 箇所ずつ喫煙所がありますが、未成年は一切禁煙となっております。なお、2013 年 4 月の大学構内全面禁煙化にむけて、禁煙キャンペーンが実施されており、成人の寮生も含めて寮内で禁煙教育を行っておりますことをご承知ください。
- ③寮生活の中で、団体生活の継続が困難であると認められた場合、寮役員・学生課・学生部長と本人および保護者の方々と協議の上、退寮していただく場合があります。
- ④寮生活は、原則として 1 年間（3 月末～2 月末）です。一部役員として残寮する学生を除き、全員 1 年次末に退寮していただきます。なお、夏季の休業期間（通教部スクーリングのため）と年末年始は、寮で生活することはできません（女子陽光寮除く）。

Ⅳ. 「麻疹・風疹」の予防接種のお願い

- ①麻疹（はしか）・風疹（三日はしか）の抗体検査が陽性であることが必要です。「麻疹・風疹予防接種のお願い」に従って、入寮前までに必ず対応してください。
※入寮決定時の送付資料とあわせて、提出用紙を送付いたします。
- ②医療機関で予防接種を受ける際は、機関によっては、接種前に抗体検査を勧められることがあります。抗体検査とは、これらの病気に対する免疫の有無を調べる検査のことです。結果が出るまで 1～2 週間かかります。早めに受診するよう、お願いします。